2026年11月13日

各　位

会 社 名　三 和 油 化 工 業 株 式 会 社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　柳　均
（コード番号：4125　東証スタンダード・名証メイン）
問合せ先　取締役執行役員経営管理本部長　熊﨑　聡
（TEL　0566-35-3021）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の上方修正、期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年５月15日に公表した2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2027年３月期通期連結業績予想についても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 11,650	百万円 800	百万円 760	百万円 520	円 120.36
実績値（B）	13,423	1,272	1,238	815	188.80
増減額（B－A）	1,773	472	478	295	－
増減率（%）	15.2	59.1	63.0	56.9	－
（参考）前期実績（2026年３月期第２四半期）	8,287	492	586	376	87.15

２．2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 23,500	百万円 1,700	百万円 1,620	百万円 1,100	円 254.61
今回修正予想（B）	25,800	2,300	2,200	1,500	347.14
増減額（B－A）	2,300	600	580	400	－
増減率（%）	9.8	35.3	35.8	36.4	－
（参考）前期実績（2026年３月期）	20,263	1,543	1,701	1,071	248.16

３．差異及び上方修正の理由

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、中東情勢緊迫化の影響等により、原油・ナフサ価格は高止まりしており、資源調達不安等による資源循環ニーズの高まりからリユース・リサイクル事業が着実に伸長していること、半導体・電池等のエレクトロニクス分野が活況であり、ファインケミカル事業が復調していることから売上高は当初の予想を上回る結果となりました。

利益面においては、再生有機溶剤の売価上昇や高利益率製品の販売数量増により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益も予想に対して増益となりました。

通期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の差異を反映することに加え、原油・ナフサ価格の高止まりを背景として再生有機溶剤の売価も高水準を維持することや、営業活動に注力してきた廃棄物の取扱数量が予想を上回って増加していることから、売上高・利益ともに当初予想を超え、過去最高となる見込みとなりましたので、上記のとおり修正することといたしました。

４．期末配当予想の修正（増配）について

（１）配当予想の修正

		年間配当金	
基準日	第２四半期末	期末	合計
前回予想	円　銭 －	円　銭 50.00	円　銭 50.00
今回修正予想	－	60.00	60.00
当期実績	0.00		
前期実績 （2026 年３月期）	0.00	50.00	50.00

（２）修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、配当政策につきましては、今後の事業展開に必要な投資及び財務体質の充実等を勘案のうえ、非減配を基本方針とし、安定的な配当を継続して実施していく方針としております。上記のとおり、2027 年３月期の業績が予想を上回る見通しとなったことから、2027 年３月期の期末配当において、前回予想から１株当たり 10 円の増配を実施させていただくことといたしました。この結果、１株当たり配当金は 60 円となる予定であります。

以上